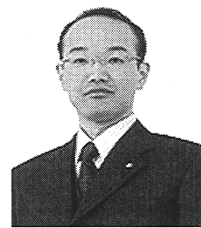


# 入居者コミュニティ重視した賃貸マンションを次々建設

## 有力建設会社 2011年の展望

信和建設



信和建設 (大阪府大阪市) 前田裕幸社長 (43)

昨年2月、信和建設は、創業の地である大阪市淀川区に新社屋を完成させた。リーマンショック後の相次ぐ建設会社倒産の荒波をくぐりぬげ、単体売上は前年度比20%増を達成。「人のよさ」を自らのよさとする」を企業理念に入居者、オーナー、近隣のすべてに喜ばれる建物作りを社員全員が共通認識としている。コミュニティを重視した建物作りや、近隣住民を巻き込んだイベントの開催などはそういった思いが形となったもの。グループ売上も前年度比60%増、厳しい経済情勢の中、右肩上がりを続ける同社の展望を聞いた。

### 大規模修繕工事(2F) 子供向けキッズイベント

「長引く不況下、われわれが身を置く建設業界は大きな打撃を受けました。なかなか先の見えないう状況がありますが、でもそういう時代だからこそ、建物の持つ力で周囲を明るくしていくことが大切だと考えています」

信和建設の前田裕幸社長は語る。

同社は近隣住民をも巻き込むさまざまなイベントを企画し、こういった時代だからこそ、笑顔を提供している。例えば、毎年年末の恒例行事となった「建設現場の巨大クリスマスツリー」。建設中の現場、20mを超える巨大ツリーを設置し、3万個のLED照明で照らす取り組みだ。

毎年恒例の巨大クリスマスツリーは地域を話題にする。



子供達が大喜びしたクリスマスツリーの様子

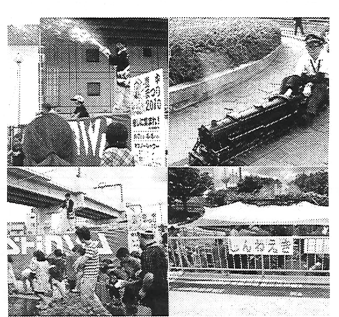
### 冒頭紹介した昨年2月に完成した本社社屋

1階店舗、2階本社事務

### 冒頭紹介した昨年2月に完成した本社社屋

1階店舗、2階本社事務

所、3階が「貸し会議室大阪研修センター」、4〜10階が88戸のワンルームマンション、9階は無添加の自然派マンション。



▲地元豊中で行われた夏祭りの様子

そのほか、大規模修繕中のマンションで行った「お子様 外壁ペンキ塗り体験会」なども、工事をするのではなく、子どもたちにペンキ塗りを体験してもらったこと、住まいを通じた思い、出作りに「投資おとう」を取り組んだ。

「これは大変好評で、たくさん子どもたちが参加してくれました。自分の住む家のペンキを塗ったことで建物への愛着も生まれてくれたので

「記録的猛暑を記録した昨年夏、地元豊中市で行われた夏祭りでは周囲もビックリの『降雪イベント』を行いました。『長引く不況時代だからこそ、遊び心を提供して地域に喜ばれる会社、社会が必要とされる社員でありたい』と考えています」

### 入居者コミュニティ重視した建物作りをすすめる

### 冒頭紹介した昨年2月に完成した本社社屋

1階店舗、2階本社事務

このほか、平成22年には大阪市浪速区に24時間介護サービス付き医療ビルと高齢者専用賃貸住宅、そして保育園付き賃貸マンションの3棟が同一敷地内に建つというユニークな複合施設をオープンさせた。

「建設会社として施工後のアフター管理に責任を持って」と始めたもので、大阪市北区に第一号店をオープンさせた。平成20年には神戸市東灘区に第一号店を開業している。店舗名は「あひじや本舗」。自社直営で入居者募集のノウハウを積み上げている。また、管理事業にも力を入れ、現在管理戸数は約1000戸。最近では、自社施工物件だけでなく、既約物件の管理も請け負っている。

「冒頭紹介した昨年2月に完成した本社社屋は、1階店舗、2階本社事務

冒頭紹介した昨年2月に完成した本社社屋は、1階店舗、2階本社事務

信和建設は、平成19年に賃貸仲介事業にも本格参入している。「建設会社として施工後のアフター管理に責任を持って」と始めたもので、大阪市北区に第一号店をオープンさせた。平成20年には神戸市東灘区に第一号店を開業している。店舗名は「あひじや本舗」。自社直営で入居者募集のノウハウを積み上げている。また、管理事業にも力を入れ、現在管理戸数は約1000戸。最近では、自社施工物件だけでなく、既約物件の管理も請け負っている。